

事業計画書

事業名	ゆるり移住×先住者交流@SAKU	
重点テーマへの該当	有 テーマを記載	5. 若い世代の人口増加につながる取組
	無	
実施箇所	オンライン、望月少年の家、望月高原牧場、つながり自然農園（内山）、ほっとぱーく	
実施期間	事業開始予定年月日 R3 年 4 月 中旬	
	事業終了予定年月日 R3 年 11 月 末	
事業概要	＜事業の目的＞ コロナ禍によって、東京は最大の人口流出都道府県に変わった。たった1年間でここまで激変した。 東京を出て行くのはどういう人かという、働き盛りの子育て年代だが、テレワークが可能になったことに加え、「密」な環境を避けてのびのびと子育てをしたい、という意向もあると推測する。 程よい田舎で、都心へのアクセスの良さ、まだまだ残っている自然へふれることも出来る佐久地域。移住者も多い佐久地方をもっと知って楽しんで、つながりも作り、不安なく移住してほしいという思いで企画しました。	
	＜事業の内容＞ 佐久在住者と移住希望の子育てママ・家族の交流会を行う。 移住希望者に、佐久市を移住先の候補としてもらえるように、まずはママ同士で、佐久市に移住した時のイメージを持ってもらえるようなオンライン交流会を開催したのち、実際に移住希望者に佐久市へ来ていただき、佐久市在住子育て家族と交流を深めたり、佐久をさらに知ってもらうため、リアル交流会を行い、子育て家族の移住促進につなげる。	

オンライン＋リアル交流会（全3回）

【1～3回目】オンライン交流会

日時：令和3年6月〇〇日（日） 13:30～16:00

場所：オンライン（zoom）

日時：令和3年7月〇〇日（日） 13:30～16:00

場所：オンライン（zoom）

日時：令和3年7月〇〇日（日） 13:30～16:00

場所：オンライン（zoom）

【4回目】1泊2日のゆるり交流

日時：令和3年9月〇〇日（土・日） 13:30～16:00

場所：佐久市内

（1日目）ゆるりうんどう会・星空観賞（@望月少年の家）

（2日目）ラジオ体操ゆるり佐久方言バージョン（@望月高原牧場）

そば打ち体験（@ほっとぱーくまたはヘルシーテラス）

農業体験（@つながり自然農園）＋コスモス祭り

【5回目】ゆるりリアル交流（日帰り）

日時：令和3年10月〇〇日（日） 13:30～16:00

場所：佐久市内

内容：ゆるりうんどう会（@）

感染症予防対策：添付の感染症予防対策ガイドライン添付しております。

事業詳細、ゆるりうんどう会・プログラムについては、別紙資料添付しております。

<達成目標> ・移住希望の参加者にアンケートを実施 佐久市に新たなつながりができた→80%以上 佐久市にまた来たいと思ったか（関係人口）→50%以上 佐久市に移住してみたいと思った→30%以上 <広報表示の方法（佐久市まちづくり活動支援金事業である旨の表示）> ・募集時チラシに記載 ・当日配布プログラム冊子に記載 ・HP、SNS（facebook）掲載 ・オンライン交流時の資料に掲載 <重点テーマに該当する場合 該当する理由（アピール）> ・実際に佐久に移住してきた子育て世代（UIJ）の方との交流によって、首都圏から子育てママが、佐久へのUIJターンをリアルにイメージでき、佐久への移住につながる場となる。 ・オンライン＋リアル交流を通して、佐久に知り合いを作ってもらおう。 ・移住先に対する色々な不安（環境・人・職・住）を解消できるプログラムにすることによって、移住しやすい環境をつくることができる。 ・重点テーマの若い女性の移住促進については、共通の話題で交流しやすいと思われる「子育てママ」をターゲットとし、最終的には家族ぐるみでの交流から移住につながるようオンライン・リアル交流会を開催する。		
年間計画	4月	MT：ゆるりオンライン交流会準備
	5月	MT：ゆるりオンライン交流会準備 チラシ作成・募集開始
	6月	MT：ゆるりオンライン交流会準備 【オンライン】ゆるりオンライン交流会（1回目） MT：1回目オンライン交流会反省と2回目オンライン交流会準備
	7月	【オンライン】ゆるりオンライン交流会（2回目） MT：2回目オンライン交流会反省と3回目オンライン交流会準備
	8月	【オンライン】ゆるりオンライン交流会（3回目） MT：1泊2日のゆるり交流準備
	9月	【リアル】1泊2日のゆるり交流（4回目、一泊二日） ＋農業体験等 MT：1泊2日のゆるり交流反省会（振り返り）
	10月	MT：日帰りゆるり交流（5回目）準備 【リアル】日帰りゆるり交流（5回目）＋農業体験
	11月	MT：日帰りゆるり交流（5回目）＋農業体験の反省（振り返り &ゆるり移住×先住者交流@SAKU来期にむけての話し合い）
	12月	

		1月	
		2月	
		3月	
特記事項	地域や社会にどのような利益がもたらされるか	<「公益性」の視点> ・佐久市で人口減少が顕著な20～30代女性に、佐久市とのつながりを持ってもらい移住してもらうことによって、佐久市に該当の人口を増やすことに寄与する。 ・子育て世代をターゲットにしているフリーマガジンmamamo（ママモ）にて広告掲載し、佐久市在住の子育てママを広く募集することによって、同世代のファミリーが楽しく繋がることができ、子育ての悩み等話したりするリフレッシュの場にもなる。	
	どのような点に独自性や工夫があるか	<「発想の豊かさ」や「創意工夫」の視点> ・コロナ禍、オンライン交流会で、安心安全に地域を超えて交流ができ、佐久市で子育てしている同世代の人と繋がり、移住先での暮らしに対しての不安を払拭することができる。そして、オンライン交流で繋がりができた人とリアル交流することによって、さらに強い繋がりをつくることできる。 ・リアル交流では、佐久の子育て世代ファミリーと首都圏の子育てファミリーが交流できるプログラムで、佐久の自然を満喫できるような場所での交流イベントや、農業体験をできるようにする。	
	市内へどのように取組が波及していくことが見込まれるか	<「波及効果」や「発展性」の視点> ・オンラインとリアル交流することによって、移住前から、佐久市に住む同子育て世代と繋がり交流することによって移住先に対する不安を解消し、移住をしてもらいやすくする。子育て世代の移住による人口増加、高齢化率の減少が見込める。	
	活動を継続するためにどう取り組むか	<「自立性」の視点> ・活動を発信し周知することで参加者を増やす ・ゆるりうんどう会のサポーター（賛助会員）募集する（企業…年間1万円、個人…年間3000円） ・交流イベントの企画運営し、参加費などの売上金を活動費に充てる ・寄付付き商品の販売し活動資金に充てる	
	翌年度以降の活動内容概要	・佐久子育て世代×首都圏子育て世代交流イベント開催。（令和3年度の重点テーマでもある若い世代の人口増加への取り組み） ・地域の多世代交流のイベント開催。（移住希望の子育て世代と、佐久在住者の多世代交流など）	
	事業の最終目標	・参加者の中から移住者が1世帯以上出ること。	

事業詳細

事業名	移住×先住民ゆるりうんどう会@SAKU
	◇参加者 (オンライン) 0歳～未就学児の子を持つ20～30代の子育てママ (リアル) 0歳～未就学児の子を持つ20～30代の子育て家族 ◇参加定員 (オンライン交流) 各回30名程度 佐久地域在住者7名+移住希望者21名 (リアル交流) 各回60名程度 佐久地域在住6家族+移住希望者10家族 ◇参加費 オンライン交流会(無料) リアル交流会(宿泊費実費) ◇募集方法 ゆるりうんどう会HP、facebook、口コミ、リモート市役所、ママモ広告 楽園信州HP、メディア(新聞等)、さくさぼHP ※リアル交流は、農業体験(採れる農産物)に合わせて設定していますが、コロナ警戒レベルによっては、日付を変更したいと思います。
1回目 オンライン	日時：令和3年6月〇〇日(日) 13:30～16:00 場所：オンライン(zoom) 参加定員：各回30名程度 佐久地域在住者限定7名+移住希望者21名 テーマ：赤裸々に語る、子育てママ先輩移住者のホンネ。子育て世代移住者との交流 ①ゲストスピーカー(移住の先輩から聞く、移住のイロハ) ②移住先を選ぶポイント ③そもそも何のために(何が魅力で)移住したの? ④ブレイクアウトルーム(少人数グループ+移住者と雑談で繋がりを作る) ⑤まとめ
2回目 オンライン	日時：令和3年7月〇〇日(日) 13:30～16:00 場所：オンライン(zoom) 参加定員：各回30名程度 佐久地域在住者限定7名+移住希望者21名 テーマ：環境(住まい) ①佐久市の特徴(とかいなか→旧佐久市・望月・臼田) ②佐久市の土地・家賃相場(市内不動産店さんや、工務店さん協力依頼) ③ブレイクアウトルーム(少人数グループ+移住者と雑談で繋がりを作る) ④お住まいオーダー説明 ⑤まとめ
3回目 オンライン	日時：令和3年7月〇〇日(日) 13:30～16:00 場所：オンライン(zoom) 参加定員：各回30名程度 佐久地域在住者限定7名+移住希望者21名 テーマ：しごと(仮) ※オンライン交流1回目と2回目を実際にやってみて、参加者のニーズや移住に関する悩み事を解決できるテーマ(内容)に変更することも予定に入れて(仮)にしています。

4回目 リアル交流 (1泊2日)	日時：令和3年9月〇〇日（日） 13:30～16:00 場所：佐久市内 定員：60名程度（佐久地域在住者限定6家族＋移住希望者10家族） 目的：望月の自然豊かな場所、田んぼと浅間山がきれいに見えるほっとぱーく浅科内山のコスモス街道、星の街を感じることができる信州佐久星空案内人による星空観賞、そば打ち体験ができるヘルシーテラスなども巡り、佐久の魅力をぎゅっと体験・体感できることで、佐久を広く知ることができるプログラムにしている (1日目) ゆるりうんどう会（@望月少年の家） (2日目) ラジオ体操ゆるり佐久方言バージョン（@望月高原牧場） 【目的】佐久市内の自然豊かで魅力的な場所に参加者に知ってもらう事、そして佐久方言のラジオ体操をすることによって、佐久の方言に親しみをもってもらい、先住者とのコミュニケーションツールになり、コミュニケーションをとるきっかけにする為。 農業体験（@つながり自然農園） 【目的】田舎暮らしや、安心安全な食生活への注目から、人気が出ている「農業」。「田舎に行って、農業をして暮らしたい」「自分で安心して食べられる野菜を作りたい」など、農業に興味を持つ人が増えてきています首都圏ではなかなかできない「農業」を体験してもらい、将来、自分でやってみたいなどのリアルなイメージを持ってもらう。
	(1日目) 13:00 チェックイン 13:30～ ゆるりうんどう会（@望月少年の家） 17:00～ 自由時間 18:00～ 夕飯 19:00～ 夜空を楽しむ（夜空観察） (2日目) 6:00～ 起床 6:30～ ラジオ体操（@望月高原牧場） 7:00～ 朝食 9:00～ そば打ち体験（@ヘルシーテラス） 12:00～ 各自ランチ（弁当） 13:00～ 農業体験（@つながり自然農園）＋内山観光(コスモス街道) 16:00 解散
5回目 リアル交流 (日帰り)	日時：令和3年10月〇〇日（日） 13:30～16:00 場所：佐久市内 内容：ゆるりうんどう会（@市内） 9:30～ 集合 10:00～ ゆるりうんどう会（@内山）＋ランチ 14:00～ 農業体験（稲刈り） 16:00 解散

ゆるりうんどう会

	ゆるりうんどう会とは
	学校の運動会でもない、地域の運動会とも違うのがゆるりうんどう会。勝ち負けを競うのが目的ではなく、世代・地域を越えて互いが協力し合い、助け合いのできるようなプログラムなので、性別・年齢・運動するのが苦手など関係なく、ゆるりうんどう会を通して、楽しく繋がり、助け合いのできるコミュニティを作るのが目的です。そして、ただゆるりと運動するのではなく思いっきり楽しむことでココロとカラダの健康な体づくりを目指しています。 ○世代・地域を越えた繋がり 他人に対する無理解・無関心。その結果、人間関係の希薄化、他人に対する思いやりや、やさしくすることが当たり前にできなくなっているのではないのでしょうか。お互いがお互いを思いやり、助け合いのできる（共助）地域コミュニティ作りを目指す。 ○笑いの力でココロもカラダも健康で元気な体づくり 笑うことは、脳を活性化し、免疫力を高めたり、リフレッシュ効果、幸福感をもたらしてくれる効果もあるそうです。ゆるく運動して、笑って健康な体づくりを目指す
	
	開催実績 日時：2020年11月8日（日）13：00～16：00 場所：@佐久市民交流広場 参加者：佐久地域在住者60名（0歳～70代） 

	①お届け物で～す 目的：顔・名前を知って、コミュニケーションをとる 内容：ゆる急便屋さんが伝票のお届け先を書いてある名前の方を探し出し、サインをもらって次のゆる急便スタッフへバトンタッチ、荷物が終了したらゴールを目指します。 感染予防対策：全員マスク着用・プログラム前後には手指消毒・1m以上の距離をとり、直接の接触を避け、バトンタッチは、エアハイタッチにする。
	②佐久のスイーツを探せ 目的：佐久といえば「3 大スイーツの街」をもっと知って利用してもらう。 感染症の影響で売上げが減っている佐久地域のスイーツ店を応援する。 内容：当日配られるプログラムの裏面利用し、協力していただいたスイーツ店の「ゆるり SAKU スイーツ MAP」作成する。それを使って謎解きして、答えを探しゴールまで持ち帰ってくる。 景品：スイーツマップ協力店にご協力いただいた 500 円クーポン。(15 枚程度) 感染予防対策：全員マスク着用・プログラム前後には手指消毒。同じ答えをを探索さない様に問題と答えを人数分用意する。
	③それゆけ！ゆるばんマン！！ 目的：ゆるり笑えて楽しいパン取り競争 内容：一斤の食パン・アンパン、クリームパン、テーブルロールなど様々なパンを用意。好きなパンは選べないが、どのパンが当たるかはお楽しみ。 床に並んでいるカードを 1 つ選び、カードに書いてある動物と同じカードのところに用意されたぱんを持ってゴールする。 景品：お土産のパン（協力・ベーカリーテラスポアン様） 感染予防対策：全員マスク着用・プログラム前後には手指消毒。パンを取る時は、口でなく、手でなく腕を使う。吊るしてあるパンは、2mの間隔をあけ密にならない様にする。
	④ゆるりレー 目的：チームで協力してゴールを目指す。他者を考えることで、お互いを認め合える関係作りを目指す 内容：目隠し点字ブロックを進め→佐久鯉釣り→障害物→ゴール 感染予防対策：全員マスク着用・プログラム前後には手指消毒。 2mの間隔をあけ密にならない様にする